

2025年8月4日

報道関係各位

GMO インターネット株式会社

GMO GPU クラウド「NVIDIA Blackwell Ultra GPU」を採用 ～超大容量メモリと次世代アーキテクチャで最先端技術に挑む～

GMO インターネットグループの、GMO インターネット株式会社（代表取締役 社長執行役員：伊藤 正 以下、GMO インターネット）は、NVIDIA テクノロジーで構築した高性能 GPU クラウドサービス「GMO GPU クラウド」において、NVIDIA の次世代の「NVIDIA Blackwell Ultra GPU」を搭載した「NVIDIA HGX B300（以下、NVIDIA B300）」のクラウドサービスの提供を決定いたしました。

本サービスは、国内初の商用サービスの一つとして、NVIDIA B300 を搭載したサーバー25台（計200基）を調達し、2025年度内より順次提供を開始する予定です。

「GMO GPU クラウド」は、2024年11月のサービス開始以来、ロボット開発や自動運転 AI など、多くの AI 開発基盤として採用されています。今回の NVIDIA B300 インスタンス導入にあたっては、GPU クラウドサービスの最先端技術への取組の一環として、ベアメタル^(※1)での提供を新たにラインアップに追加いたします。GMO インターネットは生成 AI、LLM（大規模言語モデル）、画像生成、ロボティクスなど、あらゆる先端 AI ワークロードに対応可能なインフラを日本国内から安定的に提供いたします。



(※1) ベアメタル：仮想化を行わず物理サーバーを直接利用する環境

【サービス提供の背景】

近年、企業による独自 LLM（大規模言語モデル）の開発や、産業分野における AI およびロボティクスなどの急速な進化に伴い、高度な演算処理を可能にする大規模な計算資源の需要が高まっています。AI モデルの巨大化、推論のリアルタイム化、多様な生成形式への対応といった要求に応えるため、クラウドインフラも日々進化し続ける「動的な技術基盤」として、アップデートすることが技術革新の鍵となります。

GMO インターネットは、2024年4月15日に経済安全保障推進法に基づく特定重要物資「クラウドプログラム」^(※2)の供給確保計画に関する経済産業省の認定を受け、2024年11月22日からクラウド事業者として、国内最速クラスで [NVIDIA H200 GPU](#) を採用したサービスを提供^(※3)しています。

これらの市場環境や技術的要請を鑑み、当社は 2025 年 5 月 14 日に公表済の NVIDIA H200 GPU の追加投資案を見直し、より高性能な次世代 GPU である「NVIDIA B300」への切り替えを決定いたしました。

これにより、「GMO GPU クラウド」は、今後の AI 開発・運用に求められるさらなる計算性能・拡張性・低レイテンシ通信^(※4)への対応を強化し、より進化したインフラ基盤として展開してまいります。

(※2)経済安全保障推進法に基づく特定重要物資の安定的な供給の確保参照

https://www.meti.go.jp/policy/economy/economic_security/cloud/index.html

(※3)プレスリリース「GMO インターネットグループ、スパコンランキング TOP500 ランクインの「GMO GPU クラウド」を提供開始」 <https://internet.gmo/news/article/27/>

(※4) 低レイテンシ通信：データの送受信の遅れが少なく、すばやく処理できる通信方式

GMO GPUクラウド

■ 「GMO GPU クラウド (NVIDIA B300)」の主な特長

「GMO GPU クラウド」では、NVIDIA 推奨構成である [NVIDIA Spectrum-X](#) イーサネット ネットワークやストレージに加え、[NVIDIA AI Enterprise](#) ソフトウェア プラットフォームを含めて提供することで、次世代の生成 AI の学習、AI 推論処理に最適化された高性能計算基盤を提供します。

NVIDIA B300 を搭載した GMO GPU クラウド インスタンスは大規模言語モデルの推論処理を大幅に高速化し、AI 開発の効率を飛躍的に向上させます。

■ 利用シナリオ

- 大規模言語モデルの高速学習とファインチューニング
- AI のリーズニングと推論処理の高速化
- コンピュータビジョンモデルの大規模データセットを用いた学習

【「GMO GPU クラウド」について】(URL : <https://gpucloud.gmo/>)

NVIDIA テクノロジー上で構築された国内最速クラスの GPU クラウドサービス「GMO GPU クラウド」は、2024 年 11 月に高性能な「H200 GPU」を採用したサービスを開始しました。今回、NVIDIA の最新アーキテクチャ「Blackwell Ultra」を導入した GMO GPU クラウドの「NVIDIA B300」インスタンスは、「FP4」^(※5)に対応した第 5 世代 Tensor Core、2.1TB に達する HBM3e メモリ^(※6)、そして第 5 世代の NVIDIA NVLink と NVLink Switch^(※7)による高速通信を備えた超大規模 AI ファクトリー構築向け GPU です。これにより従来の H200 より大規模言語モデルの学習時間を大幅に短縮することで、さらに AI 開発の効率を大幅に向上させます。

GMO インターネットは、本サービスを通じて、生成 AI 分野に取り組む企業や研究機関に対し、最適化されたインフラ基盤と、お客様のワークロードに応じた柔軟でカスタマイズ可能な計算環境を提供し、開発期間の短縮とコスト低減に貢献、国内 AI 産業の発展を促進します。

(※5) 「FP4」AI に特化した新しい計算のしくみ。これまでより少ない情報で素早く処理ができるため、AI の動作をより速く・省エネにします。

(※6) 「HBM3e」とても速い動きができる最新のメモリ (データの一時保管場所)。大きな AI モデルでも処理時間を短くすることができます。

(※7) 「NVLink」「NVLink Switch」高速なマルチ GPU コミュニケーションの構成要素であり、大規模なデータセットを短時間でモデルに送り、GPU 間でデータを高速に交換します。

【今後の展開】

GMO インターネットは、「GMO GPU クラウド」を中核とした AI インフラ戦略により、急速に進化する AI・ロボティクス分野の技術革新に貢献してまいります。今後も最新の AI 計算基盤の提供と、お客様のニーズに応じた柔軟なクラウド環境の構築により、日本の AI 産業に欠かせないクラウドサービスとして、日本発の AI イノベーション創出に貢献してまいります。

■ 過去参考リリース

•2024 年 4 月 19 日

GMO インターネットグループ、NVIDIA H200 Tensor コア GPU を採用した生成 AI 向けの GPU クラウドサービスを国内最速提供へ <https://www.gmo.jp/news/article/8933/>

•2024 年 6 月 11 日

GMO インターネットグループ、生成 AI 向け GPU クラウドサービスに NVIDIA Spectrum-X を国内クラウド事業者として初採用 <https://www.gmo.jp/news/article/9005/>

•2024 年 8 月 29 日

GMO インターネットグループ「GPU クラウド利用実態調査」～国内利用率わずか 5.4%、約 9 割が海外サービスを利用～ <https://www.gmo.jp/news/article/9133/>

•2024 年 9 月 26 日

GMO インターネットグループ、「NVIDIA H200 GPU」搭載環境の性能を実証 <https://www.gmo.jp/news/article/9164/>

•2024 年 11 月 13 日

GMO インターネットグループ、「NVIDIA AI Summit」で AI・ロボティクス時代のインフラ基盤とセキュリティを解説 <https://www.gmo.jp/news/article/9233/>

•2024 年 11 月 19 日

GMO インターネットグループの「GMO GPU クラウド」、世界のスーパーコンピュータランキング TOP500 に初ランクイン <https://internet.gmo/news/article/26/>

•2024 年 11 月 22 日

GMO インターネットグループ、スパコンランキング TOP500 ランクインの「GMO GPU クラウド」を提供開始 <https://internet.gmo/news/article/27/>

•2025 年 5 月 14 日

GMO インターネット、「GMO GPU クラウド」の追加投資決定 <https://internet.gmo/news/article/46/>

•2025 年 6 月 11 日

GMO インターネット「GMO GPU クラウド」電力効率を競う世界ランキング「Green500」で世界 34 位、国内 1 位を獲得 <https://internet.gmo/news/article/50/>

【GMO インターネット株式会社について】

GMO インターネット株式会社は、GMO インターネットグループのインターネットインフラ事業と広告・メディア事業の強みを融合すべく、2025年1月1日に新体制で始動しました。

インターネットインフラ事業の強固な収益基盤と、インターネット広告・メディア事業のそれぞれの強みを最大限に活かし、「すべての人にインターネット」というコーポレートキャッチのもと、関わるすべての方に「笑顔」と「感動」をお届けし、AIで新たな未来を創る価値創造に挑戦してまいります。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO インターネット株式会社

広報担当 福井

TEL : 090-5313-9226

お問い合わせ :

<https://internet.gmo/contact/press/>

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 小犬丸

TEL : 03-5456-2695

お問い合わせ :

<https://www.group.gmo/contact/press-inquiries/>

【サービスに関するお問い合わせ先】

●GMO インターネット株式会社

ドメイン・ホスティング事業本部

E-mail : aicloud@gmo.jp

【GMO インターネット株式会社】(URL : <https://internet.gmo/>)

| | |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会社名 | GMO インターネット株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 4784) |
| 所在地 | 東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー |
| 代表者 | 代表取締役 社長執行役員 伊藤 正 |
| 事業内容 | ■インターネットインフラ事業 ドメイン登録・販売 (レジストラ) 事業 クラウド・レンタルサーバー (ホスティング) 事業 インターネット接続 (プロバイダー) 事業 ■インターネット広告・メディア事業 |
| 資本金 | 5 億円 |

【GMO インターネットグループ株式会社】(URL : <https://www.group.gmo/>)

| | |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会社名 | GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 9449) |
| 所在地 | 東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー |
| 代表者 | 代表取締役グループ代表 熊谷 正寿 |
| 事業内容 | 持株会社 (グループ経営機能) ■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産 (仮想通貨) 事業 |
| 資本金 | 50 億円 |

